

名古屋大学情報連携基盤センター

共同利用システム速報

No.21

平成 15 年 12 月 25 日 発行

目 次

- 1 . 科研費・産学連携等研究費・委任経理金等で利用している方へ 1
- 2 . 共通利用番号制の廃止について 3
- 3 . 年未年始の計算サービスについて(再掲) 4
- 4 . I T 相談コーナーの休止について(再掲) 4

1 . 科研費・産学連携等研究費・委任経理金等で利用している方へ

科研費，産学連携等研究費，委任経理金等（校費および公私立校費以外）の経費で計算機を利用している方は，次の点に十分注意して利用してください。

支払費目	継続	最大利用期限	予算オーバー時の処理
科研費， 産学連携等研究費	不可	本年度の最終運用日	計算機の利用（ファイルも含む） ができなくなる
委任経理金	可		

1) 科研費，産学連携等研究費の経費で利用している場合，利用額が定額負担金及び基本負担経費の利用可能額に満たないときは，本年度の最終運用日まで利用できます。

定額負担金及び基本負担経費の利用可能額を超え「追加利用負担金見込み額」が設定されている場合は，「追加利用負担金見込み額」の 9 5 % を超えなければ本年度の 2 月末日まで利用できます。ただし，校費番号に負担金振替先指定を行っている場合は，本年度の最終運用日まで利用できます。3 月分の利用負担金は，すべて校費番号に振り替えます。

2) 委任経理金の経費で利用している場合，利用額が定額負担金及び基本負担経費の利用可能額に満たないときは，本年度の最終運用日まで利用できます。

定額負担金及び基本負担経費の利用可能額を超え「追加利用負担金見込み額」が設定されている場合は，「追加利用負担金見込み額」の 9 5 % を超えなければ本年度の最終運用日まで利用できます。

3) 必要なファイルは，予算オーバー又は利用期限を超える前に他の利用可能な登録番号へコピーするか，ファイルのバックアップを行ってください。

4) 負担金額の算定は日単位に行い、次の順番で利用負担金を引き落としします。

定額負担金 (プリペイド) 利用可能額	基本負担経費 利用可能額	従量制課金 (申請予算額)
------------------------	-----------------	---------------

請求は発生しない

利用通知書を発行する

「追加利用負担金見込み額」が設定され、利用額が定額負担金及び基本負担経費の利用可能額を超えたときは、その月に利用した利用実績をもとに翌月の始めに利用通知書を作成します。

5) 利用者は、利用を終了したい月の最終日までに、NQS ジョブ及びプロセス、セッションを終了し、翌月に残らないよう注意して利用してください。また、利用額が予算額に近づいたときや、利用額の大きなジョブを複数実行する場合は、予算オーバーしないように注意して利用してください。

6) 前日までの利用情報を知りたいときは、スーパーコンピュータ(vpp)、汎用計算サーバ(gpcs)、メールサーバ(nucc)のうちのどこかに login して、charge コマンド又は joblist コマンドを入力して知ることができます。

< 課金とリソースに関する情報を表示する方法 >

【 charge コマンドの表示例】

```

##### Accounting Information #####      No: a49999a      Expire_date: 02.03.31
** Charge **
-----
残り予算額  Apply_Budget  Basic_Budget  Prepaid  < Total >
-----
Balance :   100,000 YEN   18,749 YEN   0 YEN   118,749 YEN
Used    :           0 YEN   1,251 YEN   0 YEN   1,251 YEN
          (    1 % )
-----
利用額
-----
** Resource **
-----
          ファイル使用量 (MB)          使用 CPU タイム合計
          Disk Usage          Total CPU_Time (NQS)
-----
file server:          99 MB          TSS          NQS
vpp      :          1024 MB          70:37:12 ( 123:45:00 )
gpcs     :           0 MB          00:00:00
nucc     :           8 MB          00:02:30
others   :           -           00:09:03
-----
< Note >      The following home directories are on the file server.
                1)gpcs 2)alpha11->15 3)nucv
    
```

注) ファイルサーバのファイル使用量は、gpcs、alpha11->15、nucv の使用量です。

2. 共通利用番号制の廃止について

共通利用番号制は、一箇所のセンターに利用申請書を提出すれば、コマンド申請によって他のセンターも同じ利用者番号で利用できる方式として、センター間の利用基盤を提供してきました。しかし今年度で18年目のシステムということもあり、最近では、各センターのサービス形態の変化に十分対応できないところがありました。また第二センターの利用者数も、当初に比べ大幅に減少しています。

このような状況から、今年度限りで共通利用番号制を廃止させていただくことになりました。具体的には、これまで第二センターとして利用していたセンターは、来年度分から全て所属センター扱いになるということです。これに伴い、他センターへの新規申請や継続方法が以下のように変更されますのでご注意ください。

今後、新規に他センターを利用しようとされる方は、
直接各センターに申請してください。

現在、第二センターとして他センターをご利用の方は、
継続の手続きは、各センターの指示に従って行ってください。
(継続の案内が利用のセンターから送付されます)

申請に関しては、下記の各センター及び研究所のホームページをご覧ください。

北海道大学情報基盤センター	: http://www.hucc.hokudai.ac.jp/index-n.html
東北大学情報シナジーセンター	: http://www.cc.tohoku.ac.jp/
東京大学情報基盤センター	: http://www.cc.u-tokyo.ac.jp/
国立情報学研究所	: http://www.nii.ac.jp/index-j.html
名古屋大学情報連携基盤センター	: http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/center/index.html
京都大学学術情報メディアセンター	: http://www.kudpc.kyoto-u.ac.jp/
大阪大学サイバーメディアセンター	: http://www.hpc.cmc.osaka-u.ac.jp/
九州大学情報基盤センター	: http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/scp/

3. 年末年始の計算サービスについて（再掲）

年末年始の計算サービスはつぎのとおりです。

日程 システム	12/26 (金)	27 (土)	28 (日)	29 (月)	30 (火)	31 (水)	~ 1/4 (日)	5 (月)
汎用計算サーバ gpcs (GP7000F)	年末年始を通し連続運転							1:00 ~ 13:00 <input type="checkbox"/> 定期保守
スーパーコンピュータ vpp (VPP5000)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">サービス休止</div> 12/28(日)1:00 ~ 1/5(月)13:00							
メールサーバ nucc	年末年始を通し連続運転							
センター内での機器の利用	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">センター閉館</div> 12/27(土) ~ 1/4(日)まで、センターは閉館します。							

12月26日（金）17:00以降は、無人運転による計算サービスとなります。システム障害等が発生した場合は、その時点で計算サービスを打ち切りますのでご了承ください。

1月5日（月）は、定期保守を行いますので、13:00より平常どおりの計算サービスとなります。

4. IT相談コーナーの休止について（再掲）

12月15日（月）～1月9日（金）まで、IT相談コーナーは休みますのでご了承ください。

なお、緊急相談はホームページのIT相談室を活用ください。